

生誕一五〇周年記念展

ダンヌンツィオに夢中だった頃

—ガブリエーレ・ダンヌンツィオ (1863 - 1938)



長寿美術
一九三五年
有島生衣
ダンヌンツィオ公

Gabriele D'Annunzio

京都大学総合博物館 特別展

2014年1月22日[水] — 3月9日[日]

会場：京都大学総合博物館

主催：京都大学総合博物館 イタリア文化会館-大阪

共催：ヴィットリアーレ財団 (Fondazione Il Vittoriale degli Italiani)
東京大学大学院総合文化研究科・教養学部駒場博物館
イタリア国立東方学研究所 京都大学人文科学研究所
京都大学大学院人間・環境学研究科

後援：イタリア大使館 在大阪イタリア総領事館
京都府教育委員会 京都市教育委員会
大阪日伊協会 京都フィレンツェ友好協会 日本トスティ協会

開館時間：9:30~16:30(入館は16:00まで)

休館日：月曜日、火曜日(平日・祝日にかかわらず)

観覧料：個人観覧料
一般 400円/高校・大学 300円/小・中学 200円
団体観覧料(20名以上)
一般 300円/高校・大学 200円/小・中学 100円



GABRIELE D'ANNUNZIO



一体ダンヌンツィオとはだれか？今の日本で答えられる人は少ないかもしれません。この20世紀初頭のイタリアの詩人・小説家・劇作家は、生前フランスやアメリカでも広く読まれた国際的流行作家でした。今年はその生誕150周年。イタリアでは記念コインや切手も発行されています。

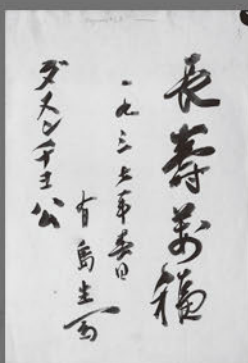
ダンヌンツィオ作品は、日本でも英語等の翻訳を介して、上田敏、夏目漱石、森鷗外、芥川龍之介、生田長江、有島生馬など、日本近代文学史上、蒼々たる作家たちに読まれ愛され、訳されました。漱石門下の文学者、森田草平の場合、ダンヌンツィオの小説『死の勝利』に夢中になり、その主人公を模倣するような平塚雷鳥との塩原温泉心中未遂事件を起こしました。三島由紀夫の作品や晩年の行動にダンヌンツィオの影響が見られるとも言われます。

ダンヌンツィオは、同時代のヨーロッパの最新の思潮や風俗を作品に取り入れ、人生においても独自の審美的スタイルとファッションを演出しました。そして、黎明期の自動車や飛行機を愛し、自分で運転・操縦。さらに、映画、広告など新しいメディアに関わった、まさに大衆化する新しい20世紀文化とともに歩み、リードした作家だったのです。

I 本展覧会は2部構成。第1部は「人生と文学」をパネルで紹介、生前の愛用の品々をあわせて展示します。ダンヌンツィオの人生と美学の集大成だった晩年の家ヴィットリアーレは、現在、博物館・研究センター・公園となっています。本展は「ヴィットリアーレ」財団との共催です。今回ヴィットリアーレからやってくるのは、ダンヌンツィオ愛用のスーツ、靴、インク壺など。びっくりするモダンな美しさです。卓越したファッション・センスにおいてもイタリアン・ダンディの先駆で、そのイメージを世界に発信しました。このイタリアン・スタイルの父、ダンヌンツィオの美学を、今回日本で初めて紹介することになります。



II 第2部は、「ダンヌンツィオと日本」をめぐるもの。青年時代の日本趣味、1920年ダンヌンツィオ計画の初の日間連続飛行であったローマ・東京連続飛行（飛行地図、新聞記事、飛行機の模型等）、日本の知識人たちのダンヌンツィオ作品の受容がテーマです。日本からヴィットリアーレを訪れた有島生馬や生田長江らの自筆書簡、カルピス社創業者三島海雲はじめ日本の文化人から届いたファン・レターなどが里帰りして、大正から昭和初期の文化風俗の忘れられていた側面を伝えます。



◆ 関連企画 / 会場：京都大学総合博物館内
[いずれも無料(要入館料)・予約不要]

- ◆ 講演「生ける石の書、ヴィットリアーレ」
講師：ジョルダノー・ブルーノ・グエッリ
(ヴィットリアーレ財団長)
講演「ダンヌンツィオ — 人生・テキスト・世界」
講師：村松真理子 (東京大学准教授)
1月26日(日) 14:00 ~ 16:30
- ◆ 連続セミナー1
「ダンヌンツィオをめぐる」
— 京大人文研・第一次大戦研究班による
連続セミナーと映画上映
「ダンヌンツィオの時代 — 戦争と芸術家」
講師：岡田暁生 (京都大学人文科学研究所教授)
2月1日(日) 14:00 ~ 15:30
- ◆ 連続セミナー2
「ダンヌンツィオをめぐる」
— 京大人文研・第一次大戦研究班による
連続セミナーと映画上映
講師：小川佐和子 (京都大学人文科学研究所助教)
2月8日(日) 13:00 ~ 16:30
13:00 ~ 13:30 講演
「ダンヌンツィオと第一次世界大戦期の
イタリア無声映画」
13:40 ~ 16:30 『カピリア』上映 (ピアノ伴奏あり)
(1914年、ジョヴァンニ・パストローネ監督)
- ◆ イタリア語による朗読「はじめて読むダンヌンツィオ」
朗読：エドアルド・ペドイヤ
解説：内田健一 (京都産業大学助教)
2月9日(日) 14:00 ~ 15:30
- ◆ 連続セミナー3
「ダンヌンツィオをめぐる」
— 京大人文研・第一次大戦研究班による
連続セミナーと映画上映
「ダンヌンツィオとフランス — 世紀末からモダニズムへ」
講師：久保昭博 (関西学院大学准教授)
2月15日(日) 14:00 ~ 15:30
- ◆ ミニレクチャー「京都、フィレンツェ、ダンヌンツィオ」
講師：渋谷陽子、星野 倫、吉田 勉、國司航佑 (京都大学)
2月23日(日) 14:00 ~ 16:00
- ◆ 講演：「ダンヌンツィオと日本近代文学」
— 「新しい男」を目指して」
講師：平石典子 (筑波大学准教授)
コメンテーター：浅野 洋 (近畿大学名誉教授)
3月1日(日) 14:00 ~ 15:30
- ◆ 講演：「ダンヌンツィオの国へ」
— 大正教養世代のイタリア旅行」
講師：末永 航 (広島女学院大学教授)
コメンテーター：真銅正宏 (同志社大学教授)
3月8日(日) 14:00 ~ 15:30
- ◆ ギャラリートーク：研究者による展示の解説
2月2日(日)・16日(日)・22日(土)、3月2日(日)・9日(日)
各日 / 14:00 ~ 14:30



MUSEUM 京都大学総合博物館

お問い合わせ先
〒606-8501 京都市左京区吉田本町
TEL (075) 753-3272 FAX (075) 753-3277
ホームページ <http://www.museum.kyoto-u.ac.jp/>